

AMH（アンチミュラーリアンホルモン:Anti-Mullerian Hormone）について

AMHは卵巣予備能の評価指標の一つとして最近注目されるようになりました。

現在日本ではまだ十分AMHを検査できる体制になっていませんが、当院では、院内で測定することでできる限り安価に設定し、1検査6,500円（消費税抜き）で行っております。

卵巣に保存されている卵子（原始卵胞）は年齢とともにどんどん減少していく事はわかっていますが、残っている原始卵胞に関する良い目安がありませんでした。AMHは原始卵胞から少し育ちはじめた卵胞の卵子のまわりの細胞が分泌するホルモンで、原始卵胞の在庫・卵巣予備能の評価に有効である事がわかってきました。また、他のホルモンと違い、月経周期でほとんど変化せず、いつ測ってもよい血液検査です。実際当院の測定では卵巣予備能は年齢よりも個人差の方がはるかに大きい事がわかってきました。したがってこれから結婚・出産を考える女性にはぜひ一度この検査を行ってもらい、個人の予備能を把握した上で、妊娠出産の時期を判断し、人生設計を考える一助としていただければ、と考えています。

今後もこの検査で卵巣の予備能評価、卵巣予備能低下がどのようにおこるか、どういう割合で予備能は低下するのか、いつまで妊娠・出産・不妊治療が可能かなどのデータを集積・分析する予定です。多くの女性にAMHを通じて卵巣予備能について広く知っていただく活動を続けていきたいと思っています。従って次のAMH測定、研究発表に関する同意書に賛同していただきたくお願いいたします。

なお、問診票および同意書で得られた情報は、個人が特定されない範囲で使用いたします。ご本人の人権が損なわれることがないようにプライバシーの保護を厳守いたします。

浅田レディースクリニック
理事長 浅田 義正

AMH測定、研究発表に関する同意書

浅田レディースクリニック 理事長 殿

上記内容を理解し納得しましたので、AMHの検査に同意します。

年 月 日

フリガナ
氏名 _____

住所 〒 _____